

(様式第1号)

農福連携環境整備支援モデル事業（ハード）実施計画（実績報告）書

日付：令和 年 月 日

事業実施主体名	
住所	
連絡先	
E-mailアドレス（任意）	

※日中連絡の取れる電話番号

1 事業内容

メニュー名	農福連携ステップアップ支援
-------	---------------

機械、施設名	能力・台数等	対象作物	加入する共済等	設置場所

事業費	負担内訳			自己資金の調達計画
	県	融資	その他(自己資金等)	
			0	

着工予定年月日	竣工予定年月日
令和8年5月26日	令和8年5月26日

2 現在の営農状況

主な作付品目	面積 (a)
合計	0

直近の年間農産物売上高 円

3 農福連携の取組計画

農福連携の形態（該当するものを丸で囲む）		
障害者雇用	福祉事業者等への農作業委託	その他
（福祉事業者等への農作業委託の場合）委託する福祉事業者等の名称及び所在地		
〒		

農福連携の取組内容（対象品目、障害者等が従事する作業、年間作業スケジュール、作業日数、1日の労働時間等を記載）

計画に係る現状と課題

5 機械・施設等の利用計画

圃場の所在地	
〒	
利用計画（利用時期、作業内容、利用人数等を記載）	
期待される成果（機械・施設の導入により課題がどのように改善し、障害者の労働時間増につながるか）	
取組により創出される障害者等ののべ労働時間	時間

6 成果目標

現状（令和○年度）		目標（令和○年度）	
障害者等の労働時間	時間	障害者等の労働時間	時間

7 共同利用の予定（該当する場合のみ）

管理主体	共同利用の内容

※共同利用の受益者一覧（住所、氏名、対象作物、受益面積等を記載）を添付すること

8 ポイント該当（該当する取組にポイントを記載）

障害者等労働時間 10時間以上50時間未満:1P 50時間以上100時間未満:2P 100時間以上150時間未満:3P 150時間以上:4P	農福連携取組年数 1年以上2年未満:1P 2年以上3年未満:2P 3年以上:3P	認定農業者又は 認定新規就農者 1P
費用対効果	障害者雇用 有期雇用:1P 無期雇用:2P	チャレンジ 直近の事業実施年度 1年度前:1P 2年度前:2P 3年度前:3P 初めて又は4年度以上前:4P
ノウフクJAS認証取得 2P	地域協議会 1P	スマート農業の取組 1P
GAP認証取得 1P	地域計画の担い手 1P	農産物輸出 1P
農福連携技術支援者 2P	環境負荷低減 有機JAS:2P 県特別栽培認証:1P エコファーマー:1P ※いずれか1つ	遊休農地の解消 1P
共同利用 1P		中山間地: 1P
労働環境 トイレのみ又は休憩所のみ 1P トイレ及び休憩所 3P		合計ポイント数 0

9 過去の補助事業実施状況

事業名	事業費	県補助金額	事業内容	実施年度	目標年度	目標達成状況

※処分制限期間を経過していないものを記入

添付書類

- 1 直近の決算書
- 2 事業内容に関する見積書、カタログ等
- 3 事業要件等を満たしていることを確認できる書類
- 4 各ポイントに該当していることを確認できる書類
- 5 農福連携取組圃場の位置図（ランドマーク等記入により場所が特定できるようにすること）
- 6 その他必要な書類

(様式第1号)

農福連携環境整備支援モデル事業（ソフト）実施計画（実績報告）書

日付：令和 年 月 日

事業実施主体名	
住所	
電話番号	
E-mailアドレス（任意）	

※日中連絡の取れる電話番号

1 事業内容

メニュー名	(プルダウンで選択)
補助対象	福祉事業所等に初めて農作業を委託する場合の委託費

農福連携の実施又は拡大に向けた取組の概要

--

事業費	負担内訳			自己資金の調達計画
	県	融資	その他(自己資金等)	
			0	

開始予定年月日	終了予定年月日
令和8年5月26日	令和8年5月26日

2 現在の営農状況

主な作付品目	面積 (a)
合計	0

直近の年間農産物売上高 ※決算書等による	円
-------------------------	---

3 農福連携の取組計画

農福連携の形態（該当するものを丸で囲む）		
障害者雇用	福祉事業者等への農作業委託	その他
(福祉事業者等への農作業委託の場合) 委託する福祉事業者等の名称及び所在地		
〒		
(名称)		

農福連携の取組内容（対象品目、障害者等が従事する作業、年間作業スケジュール、作業日数、1日の労働時間等を記載）

--

計画に係る現状と課題

--

5 取組計画

実施時期	年 月
実施場所	
農作業等に従事する障害者等の人数	人
(農作業委託を実施する場合) 委託する福祉事業所等の名称及び所在地	(所在地) 〒 (名称)
期待される成果 (取組により課題がどのように改善し、障害者の労働時間増につながるか)	
取組により創出される障害者等ののべ労働時間 ※農福連携チャレンジ支援のみ	
	時間

6 成果目標

現状 (令和○年度)		目標 (令和○年度)	
ノウフクJAS取得	未取得	ノウフクJAS取得	年取得
成果目標が「福祉事業所への作業委託の実施」である場合のみ記入 <input type="checkbox"/> 過去に福祉事業所等と作業委託契約を結んだことはありません。			

7 ポイント該当 (該当する取組にポイントを記載)

障害者等労働時間 10時間以上50時間未満: 1 P 50時間以上100時間未満: 2 P 100時間以上150時間未満: 3 P 150時間以上: 4 P		農福連携取組年数 1年以上2年未満: 1 P 2年以上3年未満: 2 P 3年以上: 3 P		認定農業者又は 認定新規就農者 1 P	
費用対効果		障害者雇用 有期雇用: 1 P 無期雇用: 2 P		チャレンジ 直近の事業実施年度 1年度前: 1 P 2年度前: 2 P 3年度前: 3 P 初めて又は4年度以上前: 4 P	
ノウフクJAS認証取得 2 P		地域協議会 1 P		スマート農業の取組 1 P	
GAP認証取得 1 P		地域計画の担い手 1 P		農産物輸出 1 P	
農福連携技術支援者 2 P		環境負荷低減 有機JAS: 2 P 県特別栽培認証: 1 P エコファーマー: 1 P ※いずれか1つ		遊休農地の解消 1 P	
労働環境 トイレのみ又は休憩所のみ 1 P トイレ及び休憩所 3 P				中山間地: 1 P	
				合計ポイント数	0

8 過去の補助事業実施状況

事業名	事業費	県補助金額	事業内容	実施年度	目標年度	目標達成状況

※処分制限期間を経過していないものを記入

添付書類

- 1 直近の決算書
- 2 事業内容に関する見積書、カタログ等
- 3 事業要件等を満たしていることを確認できる書類
- 4 各ポイントに該当していることを確認できる書類
- 5 農福連携取組圃場の位置図 (ランドマーク等記入により場所が特定できるようにすること)
- 6 その他必要な書類

様式第2号

文書番号
〇〇年〇〇月〇〇日

群馬県〇〇農業事務所長 様

市町村長
県域団体等
所在地
団体名
代表者

農福連携環境整備支援モデル事業計画の承認について（申請）

農福連携環境整備支援モデル事業実施要領第3の1に基づき、事業計画を承認されたく申請します。

誓約書

年 月 日

群馬県〇〇農業事務所長 様

住所（法人等にあつては所在地）

氏名 自署

（法人等にあつては法人名及び代表者名）

私は、下記の事項について誓約します。

なお、必要な場合には、群馬県警察本部に照会することについて承諾します。

記

- 1 自己又は自己の法人その他の団体の役員等は、次のいずれにも該当する者ではありません。
 - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - (2) 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - (3) 暴力団員によりその事業活動を実質的に支配されている者
 - (4) 暴力団員によりその事業活動に実質的に関与を受けている者
 - (5) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている者
 - (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持又は運営に協力し、又は関与している者
 - (7) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者
 - (8) 暴力団員と密接な交友関係を有する者

様式第4号

不法就労対策に係る誓約書

年 月 日

群馬県〇〇農業事務所長 様

住所（法人等にあつては所在地）

氏名 自署

（法人等にあつては法人名及び代表者名）

私は、下記の事項について誓約します。

記

自己又は自己の法人その他の団体の役員等及び被雇用者は、次の各号に該当する行為は行いません。

- （1） 不法就労
- （2） 不法就労の助長

（参考）

1 不法就労

出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）に違反する次に該当するもの。

- （1） 不法滞在者や被退去強制者が、収入を伴う事業を運営する活動又は報酬を受ける活動（以下「働くこと」という。）を行うこと。
- （2） 就労できる在留資格を有していない外国人が出入国在留管理庁から働く許可を受けずに働くこと。
- （3） 外国人が現に有している在留資格等で認められた範囲を超えて働くこと。

2 不法就労助長

不法就労をさせたり、あつせんすること。

様式第5号

文書番号
〇〇年〇〇月〇〇日

群馬県〇〇農業事務所長 様

市町村長
県域団体等
所在地
団体名
代表者

農福連携環境整備支援モデル事業計画の変更承認について（申請）

〇〇年〇月〇日付け〇農第〇〇〇-〇号により承認された標記事業計画について、下記のとおり変更したいので、農福連携環境整備支援モデル事業実施要領第5に基づき承認されたく申請します。

記

1 変更内容及び理由

2 変更後の事業計画
別添のとおり

※様式第1号の様式に準じ、変更のあった箇所のみ、変更前後を対比できるように2段書きするとともに（変更後を下段、変更前を上段にカッコ書き）、必要書類を添付するものとする。

様式第6号

文書番号
〇〇年〇〇月〇〇日

群馬県〇〇農業事務所長 様

市町村長
県域団体等
所在地
団体名
代表者

農福連携環境整備支援モデル事業の達成状況について（報告）

このことについて、農福連携環境整備支援モデル事業実施要領第10に基づき達成状況を報告します。

記

実施年度	事業実施主体名

様式第6号別添1

成果目標の達成状況報告

事業実施年度	
市町村名	
事業実施主体名	
事業内容	
事業費	
補助金額	

目標	
----	--

現状	目標	実績		
○年度	○年度	○年度	○年度	○年度

農業事務所の評価（目標年度以降に目標未達の場合に記入）

財 産 管 理 台 帳

市町村名		事業実施年度				令和 年度		補助事業名			農福連携環境整備支援モデル事業					
事業内容						工期		経費の配分				処分制限期間		処分の状況		摘要
メニュー	事業実施主体	受益者	工種構造 または 施設区分	施行箇所 または 設置場所	事業量	着工 年月日	竣工 年月日	総事業費	負担区分			耐用 年数	処分制限 年月日	承認 年月日	処分 の内容	
									県補助金	市町村費	その他					
								円	円	円	円					
合計																

(注1) 処分制限年月日欄には、処分制限の終期を記入すること。
 (注2) 処分の内容欄には、譲渡、交換、貸し付け、担保提供等別に記入すること。
 (注3) 摘要欄には、譲渡先、交換先、貸し付け先及び抵当権等に設定権者の名称または補助返還金額を記入すること。
 (注4) この書式により難しい場合は、処分制限期間欄及び処分の状況を含んだ他の書式をもって財産管理台帳に替えることができる。

環境負荷低減のチェックシート（農業経営体向け）

氏名 自署

(法人等にあつては法人名及び代表者名)

申請時 (します)	(1) 適正な施肥	報告時 (しました)
①	<input type="checkbox"/> 肥料の適正な保管	<input type="checkbox"/>
②	<input type="checkbox"/> 肥料の使用状況等の記録・保存に努める	<input type="checkbox"/>
③	<input type="checkbox"/> 作物特性やデータに基づく施肥設計を検討	<input type="checkbox"/>
④	<input type="checkbox"/> 有機物の適正な施用による土づくりを検討	<input type="checkbox"/>
申請時 (します)	(2) 適正な防除	報告時 (しました)
⑤	<input type="checkbox"/> 農薬の適正な使用・保管	<input type="checkbox"/>
⑥	<input type="checkbox"/> 農薬の使用状況等の記録・保存	<input type="checkbox"/>
⑦	<input type="checkbox"/> 病害虫・雑草の発生状況を把握した上で防除の要否及びタイミングの判断に努める	<input type="checkbox"/>
⑧	<input type="checkbox"/> 病害虫・雑草が発生しにくい生産条件の整備を検討	<input type="checkbox"/>
⑨	<input type="checkbox"/> 多様な防除方法（防除資材、使用方法）を活用した防除を検討	<input type="checkbox"/>
申請時 (します)	(3) エネルギーの節減	報告時 (しました)
⑩	<input type="checkbox"/> 農機、ハウス等の電気・燃料の使用状況の記録・保存に努める	<input type="checkbox"/>
⑪	<input type="checkbox"/> 省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める	<input type="checkbox"/>
申請時 (します)	(4) 悪臭及び害虫の発生防止	報告時 (しました)
⑫	<input type="checkbox"/> 悪臭・害虫の発生防止・低減に努める	<input type="checkbox"/>
申請時 (します)	(5) 廃棄物の発生抑制、適正な循環的な利用及び適正な処分	報告時 (しました)
⑬	<input type="checkbox"/> プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理	<input type="checkbox"/>
申請時 (します)	(6) 生物多様性への悪影響の防止	報告時 (しました)
⑭	<input type="checkbox"/> 病害虫・雑草の発生状況を把握した上で防除の要否及びタイミングの判断に努める（再掲）	<input type="checkbox"/>
⑮	<input type="checkbox"/> 多様な防除方法（防除資材、使用方法）を活用した防除を検討（再掲）	<input type="checkbox"/>
申請時 (します)	(7) 環境関係法令の遵守等	報告時 (しました)
⑯	<input type="checkbox"/> みどりの食料システム戦略の理解	<input type="checkbox"/>
⑰	<input type="checkbox"/> 関係法令の遵守	<input type="checkbox"/>
⑱	<input type="checkbox"/> 農業機械等の装置・車両の適切な整備と管理の実施に努める	<input type="checkbox"/>
⑲	<input type="checkbox"/> 正しい知識に基づく作業安全に努める	<input type="checkbox"/>

環境負荷低減のチェックシート（畜産経営体向け）

氏名 自署

（法人等にあつては法人名及び代表者名）

	申請時 (します)		報告時 (しました)
		(1) 適正な施肥	
①	<input type="checkbox"/>	※飼料生産を行う場合（該当しない□） 肥料の適正な保管	<input type="checkbox"/>
②	<input type="checkbox"/>	※飼料生産を行う場合（該当しない□） 肥料の使用状況等の記録・保存に努める	<input type="checkbox"/>
		(2) 適正な防除	
③	<input type="checkbox"/>	※飼料生産を行う場合（該当しない□） 農薬の適正な使用・保管	<input type="checkbox"/>
④	<input type="checkbox"/>	※飼料生産を行う場合（該当しない□） 農薬の使用状況等の記録・保存	<input type="checkbox"/>
⑤	<input type="checkbox"/>	※飼料生産を行う場合（該当しない□） 病害虫・雑草が発生しにくい生産条件の整備を検討	<input type="checkbox"/>
		(3) エネルギーの節減	
⑥	<input type="checkbox"/>	畜舎内の照明、温度管理等施設・機械等の使用や導入に際して、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める	<input type="checkbox"/>
		(4) 悪臭及び害虫の発生防止	
⑦	<input type="checkbox"/>	悪臭・害虫の発生防止・低減に努める	<input type="checkbox"/>
⑧	<input type="checkbox"/>	※飼料頭数が一定規模以上の場合（該当しない□） 家畜排せつ物の管理基準の遵守	<input type="checkbox"/>
		(4) 悪臭及び害虫の発生防止	
⑨	<input type="checkbox"/>	プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理	<input type="checkbox"/>
		(5) 生物多様性への悪影響の防止	
⑩	<input type="checkbox"/>	※特定事業場である場合（該当しない□） 排水処理に係る水質汚濁防止法の遵守	<input type="checkbox"/>
		(6) 生物多様性への悪影響の防止	
⑪	<input type="checkbox"/>	みどりの食料システム戦略の理解	<input type="checkbox"/>
⑫	<input type="checkbox"/>	関係法令の遵守	<input type="checkbox"/>
⑬	<input type="checkbox"/>	GAP・HACCPについて可能な取組から実践	<input type="checkbox"/>
⑭	<input type="checkbox"/>	アニマルウェルフェアの考えに基づいた飼養管理の考え方を認識している	<input type="checkbox"/>
⑮	<input type="checkbox"/>	農業機械等の装置・車両の適切な整備と管理の実施に努める	<input type="checkbox"/>
⑯	<input type="checkbox"/>	正しい知識に基づく作業安全に努める	<input type="checkbox"/>

文書番号
令和〇〇年〇〇月〇〇日

群馬県〇〇農業事務所長 宛て

(群馬県知事 宛て
〇〇市町村長 宛て)

市町村長

(所在地
団体名
代表者氏名)

令和〇〇年度農福連携環境整備支援モデル事業により取得した財産の移管について

(例) 〇〇〇農業協同組合と〇〇〇農業協同組合は、農業協同組合法第65条、第66条により令和〇〇年〇〇月〇〇日合併設立を行い、〇〇農業協同組合となりました。そのため、農業協同組合法第68条により、令和〇〇年度農福連携環境整備支援モデル事業により取得した補助対象財産の権利義務を〇〇農業協同組合が継承したので、下記のとおり報告いたします。

なお、本施設等に係る交付決定通知の条件は、〇〇農業協同組合が遵守いたします。

1 概要

メニュー名	事業実施主体名	事業内容・事業量	事業費	処分制限年月日	移管年月日	継承後の事業実施主体名

2 移管及び交付決定条件の継承に係る調整経過及び対応措置

3 添付資料 (財産管理台帳、管理運営規程)

〇〇法人（〇〇農業協同組合） 〇〇 殿

ひきこもりの状態に係る確認書

下記の者に係るひきこもりの状態の該当の有無について、下記のとおり証明します。

記

- 氏名
- 生年月日 年 月 日： 歳（事業実施年度4月1日時点）
- ひきこもりの状態（あてはまるものにチェック）
 - 何らかの生きづらさを抱え生活上の困難を抱えていた
 - 家族を含む他者との交流が限定的（希薄であった）
 - 支援を必要としていた

年 月 日

機関名称：

本書のひきこもり支援機関への提出及び県への提出に同意します。

署名

〇〇法人（〇〇農業協同組合） 〇〇 殿

刑務所出所者等の状態に係る確認書

下記の者に係る刑務所出所者等の状態の該当の有無について、下記のとおり証明します。

記

氏名：

（生年月日 年 月 日： 歳）（事業実施年度4月1日時点）

上記の者は、以下の日付の時点において、刑務所出所者等（保護観察対象者又は更生緊急保護対象者）である。

- 該当する
 該当しない

年 月 日

〇〇保護観察所長

本書の保護観察所への確認及び県への提出に同意します。

署名